

今年も、“トライやる ウィーク”で小野南中学校と旭丘中学校の2年生9名の学生さんが、5月22～26日の5日間に本院で職業体験をされました。

病棟だけでなく、薬剤室や臨床工学室など普段体験できない職業も体験していただきました。

「生後間もない赤ちゃんを抱っこし、命の大切さを実感した。」「立ちっぱなしでしんどく、大人の仕事の大変さが解った。」と振り返り会で発表してくれました。

「看護師になりたいと思っていたけど、助産師もいいなと思った。」「臨床工学技士や理学療法士にも興味を持った。」と将来の職業選択の幅が広がったようでした。

今回の体験で学んだ『感謝すること』と『命の大切さ』を忘れず、これからの学生生活に一生懸命取り組んでほしいと思います。

5月29日からは小野中学校の9名が、来られる予定です。



看護部次長 高田としみ